

CE790 GUI

日本語版ユーザーマニュアル



本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、CE790 GUI 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2013 年 5 月 13 日

ユーザーの皆様へ

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

ATEN ジャパン製品保証規定

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

(1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

(2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

(3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

| | | |
|---------------|-----------|-------------|
| ①通常製品 | 製品納品日～30日 | 初期不良、新品交換※1 |
| | 31日～3年間 | 無償修理 |
| | 3年以上 | 有償修理※2 |
| ②液晶ディスプレイ搭載製品 | 製品納品日～30日 | 初期不良、新品交換※1 |
| | 31日～2年間 | 無償修理 |
| | 2年以上 | 有償修理※2 |

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、電源アダプタ、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。

※本保証期間は2007年9月1日以降にご購入された製品に適用されます。それ以前に購入された製品については、保証期間は1年間です。

【補足】

- 本規定は ATEN/ALTUSEN ブランド製品に限り適用します。
- 初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

【免責事項】

1. 弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を、必ずしも満たすものではございません。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対する保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

製品についてのお問い合わせ

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

| | |
|------------|--|
| 購入前のお問い合わせ | ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp |
| 購入後のお問い合わせ | ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp |

目次

| | |
|---------------------------|----------|
| ユーザーの皆様へ | i |
| ATEN ジャパン製品保証規定 | ii |
| 製品についてのお問い合わせ | v |
| FCC | 2 |
| RoHS | 2 |
| SJ/T 11364-2006 | 2 |
| マニュアル表記について | 3 |
| CE790 GUI 操作 | 4 |
| 概要 | 4 |
| お使いいただく前に | 4 |
| WinPcap | 4 |
| CE790 AP | 4 |
| GUI メイン画面 | 5 |
| Network Adapters | 5 |
| Connections | 6 |
| Available Receivers | 7 |
| Receivers | 7 |
| CE790 Configuration | 8 |
| Backup Receivers | 9 |
| Log | 9 |

FCC

本製品はFCC Class A 装置です。一般家庭でご使用になると、電波干渉を起こすことがあります。その際には、ユーザーご自身で適切な処置を行ってください。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。

この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。

また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。

SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

| 部件名称 | 有毒有害物质或元素 | | | | | |
|------|-----------|---|---|-----|------|-------|
| | 铅 | 汞 | 镉 | 六价铬 | 多溴联苯 | 多溴二苯醚 |
| 电器部件 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 机构部件 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

○: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。

●: 表示符合欧盟的豁免条款, 但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。

×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。



マニュアル表記について

[]

入力するキーを示します。例えば[Enter]はエンターキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。またホットキー操作のようにキーを連続して押す場合は、[Ctrl] , [Alt] , [Shift]のようにコンマ(,)を挟んで表記してあります。

1.

番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆

◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→

矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Runを選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

CE790 GUI 操作

概要

CE790 は、Windows マシンにインストールされたグラフィカル・ユーザー・インターフェース (GUI) を使って管理することができます。この管理ユーティリティを使用するためには、CE790 に接続して使用するすべてのコンピューターに「WinPcap」と「CE790 AP」という 2 種類のソフトウェアをインストールする必要があります。インストール手順については、後のセクションで詳しく説明します。

お使いいただく前に

WinPcap

CE790 GUI は、WinPcap をベースにしたアプリケーションです。WinPcap とは、Windows 環境においてリンク層のネットワークアクセスに使用される業界標準ツールです。WinPcap に関する詳細は、www.winpcap.org でご確認ください。

お使いの PC に WinPcap をインストールする場合は、下記の手順に従って操作してください。

1. Web サイトから WinPcap の実行ファイルをダウンロードし、これを実行してください。
2. 画面内の指示に従って操作してください。インストーラーのアプレットはお使いの OS を自動検出し、それに適したドライバーをインストールします。
3. 以上で、アプリケーションをお使い頂く準備ができました。下記に従って CE790 AP をダウンロードしてください。

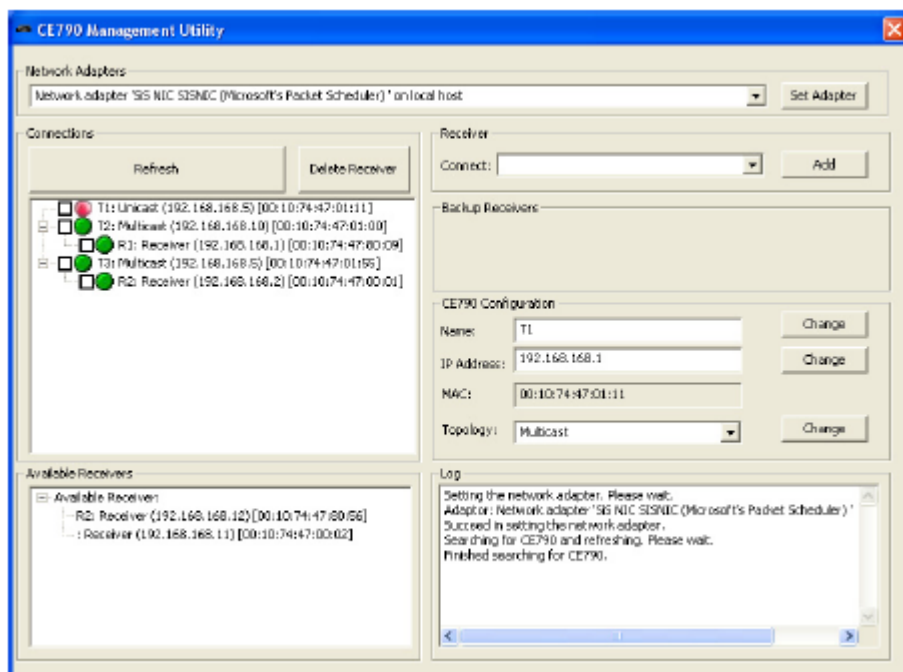
CE790 AP

ブラウザ操作のために CE790 AP をダウンロードする場合は、下記の手順に従ってください。

1. 弊社 Web サイトから CE790 AP をダウンロードしてください。
2. 手順 1 でダウンロードしたファイルを、お使いのコンピューターのディスクの適当な場所に保存してください。
3. ファイルをクリックして CE790 GUI を起動してください。

GUI メイン画面

CE790 管理ユーティリティーは、お使いの CE790 システム全体を一画面から便利かつ直感的に操作できるツールです。GUIを起動する場合は、ファイルシステムからCE790のアイコンをクリックしてください。メイン画面が表示されます。



GUI内の各項目については後のセクションで説明します。

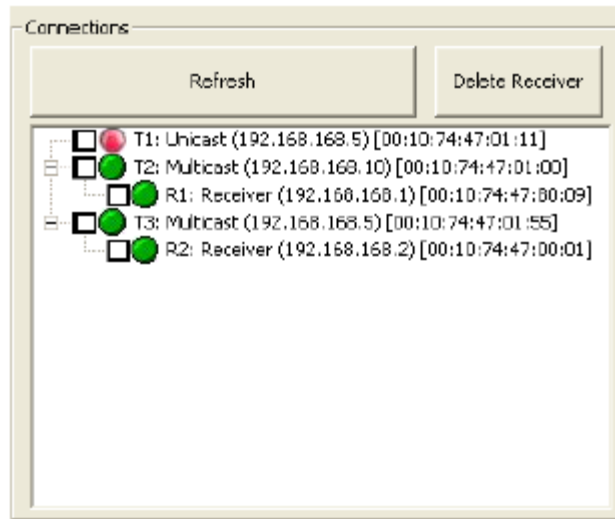
Network Adapters



「Network Adapters」セクションには、このアプリケーションで利用できる PC 上のネットワークアダプターの一覧がドロップダウンリストで表示されます。ネットワークアダプターを選択する場合は、下記の手順に従って操作してください。

1. ドロップダウンメニューからアダプターを選択してください。
2. 選択したアイテムを確定する場合は、「Set Adapter」ボタンをクリックしてください。

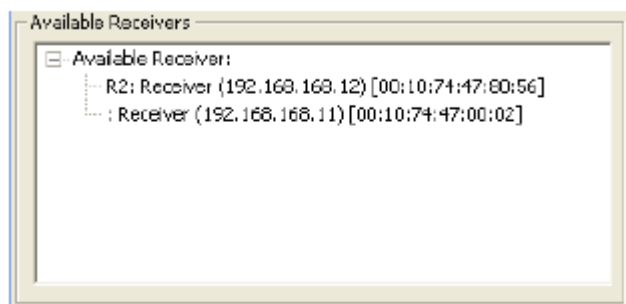
Connections



「Connections」セクションには、お使いのトランスミッターCE790T とレシーバーCE790R 間における接続情報が表示されます。また、ここには各ユニットの基本設定情報 - トポロジー(ユニキャストまたはマルチキャスト - トランスミッターのみ)、IP アドレス、MAC アドレス - が表示されます。

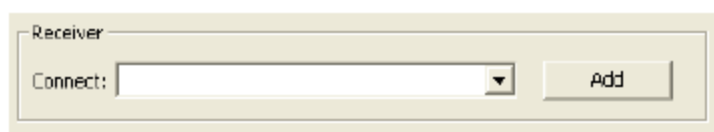
- ◆ 現在のシステムに接続されているトランスミッターCE790T とレシーバーCE790R の最新の一覧を確認する場合は、「Refresh」ボタンをクリックしてください。
- ◆ トランスミッターCE790T からレシーバーCE790R を切断する場合は、対象となるレシーバーの隣にあるチェックボックスをチェックして「Delete Receiver」ボタンをクリックしてください。

Available Receivers



「Available Receivers」セクションには、現在のシステムにセットアップされている接続可能なレシーバーCE790R が表示されます。「CE790 Configuration」セクションの詳細情報を確認する場合は、このリストでレシーバーCE790R を選択してください。詳細については p.8「CE790 Configuration」をご参照ください。

Receivers



「Receiver」セクションには、トランスミッターCE790T に接続可能なレシーバーCE790R がドロップダウンリストで表示されます。

- ◆ トランスミッターCE790T をレシーバーCE790R に接続する場合は、「Connections」セクション(p.6 参照)のチェックボックスをクリックしてトランスミッターを選択してください。その後、レシーバーCE790R をこのドロップダウンメニューから選択し、「Add」ボタンをクリックしてください。トランスミッターは、ここで選択されたレシーバーに接続します。

CE790 Configuration

| CE790 Configuration | | |
|---------------------|-------------------|--------|
| Name: | T1 | Change |
| IP Address: | 192.168.168.1 | Change |
| MAC: | 00:10:74:47:01:11 | |
| Topology: | Multicast | Change |

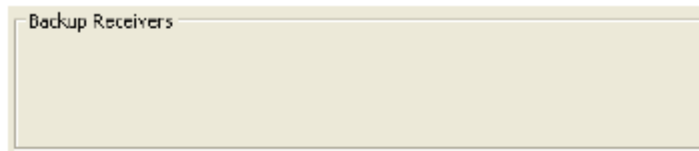
「CE790 Configuration」セクションには、選択されているトランスミッターまたはレシーバーに関する詳細が表示され、このユニットの設定情報を変更することができます。

- ◆ Name - 各ユニットには名前が設定できます。(15 文字以内。半角英字は大文字のみ使用可)
- ◆ IP Address - ユニットの IP アドレスはこの欄で変更することができます。
- ◆ MAC - ユニットの MAC アドレスはこの欄に表示されます。
- ◆ Topology - ユニットのトポロジーはこの欄で変更することができます。オプションには「**Multicast**」と「**Unicast**」があります。
 - 選択した CE790T の通信先となる CE790R が複数ある場合は、「Multicast」を選択してください。
 - 選択した CE790T の通信先となる CE790R が 1 台の場合は、「Unicast」を選択してください。

注意: 設定できるトポロジーがあるのはトランスミッターCE790T だけです。

各項目を変更したら、「**Change**」ボタンをクリックして値を反映させてください。

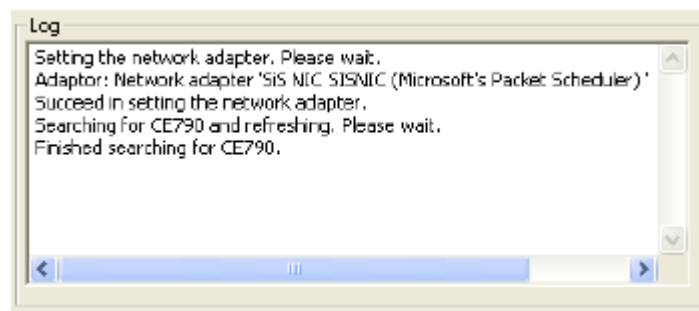
Backup Receivers



「Backup Receivers」セクションには、選択されたトランスミッターCE790T に対するバックアップ用のレシーバーCE790R を、CE790T のトポロジー(p.8 参照)に応じて表示します。

- ◆ 選択された CE790T が「Unicast」として設定されている場合は、任意の CE790R 1 台を「Backup 1」として設定することができます。このとき、現在使用している CE790R との接続において通信が 5 秒以上途絶えると、CE790T はこのバックアップ用の CE790R に接続を試みます。
- ◆ 選択された CE790T が「Multicast」として設定されている場合は、任意の CE790R 2 台を「Backup 1」および「Backup 2」として設定することができます。このとき、現在使用している CE790R との接続において通信が 5 秒以上途絶えると、CE790T は「Backup 1」に接続を試みます。その後、バックアップ用 CE790R に接続する場合は、「Backup 2」→「Backup 1」…の順番で接続を試みます。

Log



「Log」セクションには、エラーメッセージに加えて、ブラウザ GUI で発生した全イベントに関する情報が表示されます。